



～自分で考え 友達と一緒に活動し 振り返りのできる子～

学校だより 2月

令和6年2月1日

荒川区立

峡田小学校

校長 津田 利枝

なぜ、勉強をするのか

主幹教諭 樋口 稔

「こんな勉強しても、将来何の役にも立たない。」

思春期に差し掛かる子供が、時々、口にする言葉です。「やらなくたって大人になれる」と。

では、視点をかえて、48歳の私が、もしも10代の文化について「これのどこがいいの?」「こんなゲーム、やっても意味ないよ。」と批判したら・・・きっとその流行を楽しんでいる人はこう思うでしょう。

「知りもしないくせに。」

勉学にマイナスなイメージをもっている時は、勉強をしないで済む理由を探します。そういう姿勢では、説教や説得をしても話になりません。その学びの面白さや繋がりを、ハナから見つけようとせず、批判するわけですから。でも、学ぶ楽しさを知ろうとしない者は、自分が大切にしている文化をむやみに否定してくる者と、何も変わらないのです。

では、学びとどのように向き合えばいいか。

「試してみる」ことです。挑戦というより、もっと簡単な「手に取って、やってみる」ことです。

学校教育の中で、のびのびと成長していく子がいます。そういう子は、「おかしいな、変えた方がいいかも。」と思っても、まずは試しています。自分に向いているかどうか。意味があることかどうか。

クラスで大縄が跳べない子がいました。そのまま跳べなくても、この子は大人になれます。でも、一緒に練習したら、跳べるようになりました。大縄を通して、その子は、次にできないことと出会った時、「ちょっとやってみようかな。」と思うかもしれません。もしかしたら。

漢字50問テストが、どうにも苦手な子がいました。できないままでも、もちろん大人になれます。でも、10問ずつ再テストして、合格していったら、取り組み方が分かったのかもしれない。2学期終わりには自分の力で90点以上を出せるようになりました。この子も、次に出会う困難に、まずは向き合って取り組もうと思うかもしれません。もしかしたら。

“もしかしたら”にすぎないけど、ゼロではない。一步踏み出すことができた。その可能性の芽を、少しずつたくさん生んでいくことが教育なのだと思います。

「やらなくたって大人になれる」のは、事実です。時間と共に、誰だって年をとっていくのですから。

でも、「やらないままで来た人」になるか「やって来た人」になるかは、日々の生き方次第です。「好きなことだけしていればいい」なんて、視野の狭い考え方です。「どんなことも受け入れられる」器があると、人生は豊かになるだろうと考えています。

勉強した者にしかわからない経験値を、子どもたちに味わってほしいのです。思い通りにいかないことも、どう楽しむか。どう向き合い、どう乗り越えるか。たくさん経験して、豊かに生きてほしいのです。

人生は、「学んだもの勝ち」なのですから。



全国の小学校にグローブのプレゼントが届きました。「新たな可能性」との出会い、大切にしてほしいです。



笑顔でチャレンジ！1年生！！

第1学年主任 鈴木 貴代美

入学してから、あっという間の10か月。1年生の子供たちが、峡田小学校に来てから、「毎日が初めて」、「毎日がチャレンジ」の連続です。学習や行事に、いつも前向きに挑戦し、難しいことにも苦手なことにもにこにこ笑顔でチャレンジしてきました。

校長室検定がスタートしました。1年生は、「としめぐり」や「ありがとう」など4つの詩を覚え、暗唱することを頑張っています。しかし、校長室に行くためには、自分で頑張ることはもちろんのこと、おうちの人、友達、先生という順に暗唱を聞いてもらい全て合格した上で、自信をつけ校長先生に挑まなければなりません。合格するとピカピカの金シールがもらえます。休み時間に校長室前の廊下に列を作り緊張しながら一人ずつチャレンジする子供たちの顔は、真剣そのものです。見事合格をすると笑顔で報告に来てくれます。友達が合格すると自分のことのように「おめでとう。」「よかったね。」という声が溢れます。どれか1つでも合格すれば、チャレンジは終了ですが、もっともっと頑張りたいと意欲が高まっており、子供たちのそんなすがたに担任も笑顔をもらいます。努力し認め合う素敵な時間です。

たくさん学んで、一步一步着実に成長してきた1年生。残り2か月は、1年間の総まとめと、新1年生を迎える準備が始まります。2年生に向かって全員が精一杯自分を磨けるよう見守ってまいります。

キャリア教育全国大会に向けて

研究主任 上間 一蔵

「峡田小を東京で1番の学校にしよう！」4月に5、6年生の子供たちに向けて、合同学年集会で話したことです。「東京で1番」とは、「学力やスポーツで1番ということだけでなく、児童、教員、保護者、地域が『東京で1番の学校はどこですか？』と聞かれた際、『峡田小学校です』と答えること」と定義しました。この1年間、5、6年生は「東京で1番」に相応しい姿をしっかりと見せてくれました。

さて、本校では令和2年度より校内の教育研究として、キャリア教育の充実を図ってまいりました。キャリア教育とは、一人一人の子供たちの「生き方教育」とも言われるもので、全ての教育活動を通して行います。本校では、授業以外でも、学校行事や委員会の取組を工夫しました。今回、全国大会という研究の発表の場をいただき、北は北海道、南は沖縄まで、全国から多くの先生方が参加していただける予定です。参観してくださる方々に、「子供たちが創る東京で1番の学校」の様子を見ていただきたいと思います。峡田小の素晴らしさを全国に発信できるのが今から楽しみです！

日	曜	行事予定()内は学年、学級	SC
1	木	読書月間始	
2	金	マラソン月間終 5時間授業	
3	土	土曜授業日 チャレサタ(13ひ)	
4	日		
5	月	全校朝会 クラブ活動	☆
6	火	5時間授業 B委員会活動	☆
7	水	4時間授業	
8	木	安全指導日 節分集会 ひまわり4時間 代表委員会・プロジェクト	
9	金	卒業生を送る会(ひ) 5時間授業	
10	土		
11	日	建国記念の日	
12	月	休日	
13	火	全校朝会 5時間授業	☆
14	水	委員会発表集会	☆
15	木	4時間授業	
16	金	キャリア教育全国大会1日目	
17	土	キャリア教育全国大会2日目(児童は休み)	
18	日		
19	月	全校朝会	☆
20	火	B時・個別指導日(2~6) クラブ発表会	☆
21	水	【放課後】スマイルネクスト教室(2-6)	
22	木	お楽しみ集会	
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	児童集会 5時間授業	☆
27	火	6年生を送る会 縦割り班集会 保護者会(123) 15:00	☆
28	水	保護者会(456ひ) 15:00	
29	木	読書月間終 謝恩の会 4時間授業(1~5)	

※予告なしの避難訓練があります。

☆SC・・・スクールカウンセラーの来校日で